



OSAKA UNIVERSITY
OF ECONOMICS AND LAW
大阪経済法科大学

LIBERA

volume
76
2009

特集
**経済学部で
学ぶ**

経済学部専門教育科目「マクロ経済学」を受講する学生



特集 経済学部で 学ぶ

経済学部で 何を学ぶのか

わが国は現在、世界規模の不況の真っただ中になります。この影響は社会のあらゆる場面に現れていますが、例えば、来春卒業予定の大学生の就職内定率が史上3番目の低さ、下げる幅は過去最大を記録するなど、皆さんの生活にも大きく影を落としています。この状況をただ傍観しているだけでは、厳しい時代を乗り越えることなど到底できません。

では、このような状況にどのように対応すべきなのでしょう？皆さんは大学生ですから、「何を学んだか」、さらにその結果として「何ができるのか」が社会的評価の対象となります。したがって、この点に注意を払い、社会にアピールできるよう、学修をすすめることが最も重要なことと言えます。

漫然と各科目を履修し、所定の単位を取得しただけでは、系統的な知識は身につかず、結局「何を学んだか」をアピールできない結果になります。

今号では、2年次から選択できる経済学部の4コースで、実際に学んでいる学生たちの声を紹介しながら、学びから得た成果や自信、今後の目標などについて取り上げます。また、各コースを概観し、段階的・系統的な学びを通じて、何を学ぶことができ、何ができるようになるのかを再確認してみたいと思います。

大阪経済法科大学学報 [リベラ]

LIBERA
volume 76/2009



2009年12月25日発行

【編集】
大阪経済法科大学事務局庶務課
〒581-8511
大阪府八尾市楽音寺6丁目10番
TEL072-941-8211
FAX072-941-4426

<http://www.keiho-u.ac.jp/>

CONTENTS

3 特集

経済学部で 学ぶ

経済学部で何を学ぶのか
コースでの学び



10 [スチューデントパワー]

第38回経法祭

『CHAOS -Revolution-』開催

2009年度後期（秋季）課外活動速報



12 [経法タイムス]

いきいき八尾環境フェスティバル2009

将棋・囲碁まつり開催

坪井教養部客員教授が秋の叙勲受章

テニスコートに照明設備設置 他



15 [キャリアアップステーション]

厳しい就職戦線、真剣な学びの中に光あり

試練を乗り越え、進路を決定！ 他



18 [国際交流通信]

海外留学体験記

秋学期交換留学生認証式を挙行

小学校・高校で国際交流活動 他

20 [元気いっぱい！躍動する経法生]

西堀 裕紀さん（法学部2年生）



深見 環 経済学部准教授

いるのです。ビジネスコースで学ぶことで、経営者や企業人としてのモラル、社会に貢献していく構えや行動の規範も身につけてもらいたいと思います。

現代の社会は、即戦力が求められる時代になっています。ビジネスコースで多角的・実践的に学び、「これだけはだれにも負けない」という切り札を豊かな人間性とともに身につけて欲しいと思います。

社会においては、「カネ＝資金」の側面からこれを観察することが最も一般的であり、かつ重視されます。これは、企業活動が資金によって支えられており、同時に、企業活動の中心目的である利益追求が資金の増殖を意図したものであるからです。企業における「カネ」にまつわる活動を、記録・報告の観点から深く学修するとともに、調達や運用の理論的・実践的学修



八尾税務署の協力で開講している
「租税教室」

金融危機を乗り切る力

企業を支える会計の専門職を目指す。

自ら戦略を立案できる、
創造的な
実務家を養成したい。

深見 環 経済学部准教授
博士(商学)

題が多く潜んでいます。経営学を学ぶ時に重要なのは、「実際の経営の場面で、どのように考え行動するか」ということです。変化の著しい現代社会だからこそ、想像力や決断力、応用力、判断力などの総合的な能力が強く求められます。

その一方で現代企業は、企業哲学や企業倫理を確実に実践し、企業を取り巻く様々なステークホルダーとの信頼関係をいかに構築していくかが重要な課題になっています。企業の不祥事が相次ぐ昨今では、環境への配慮や法令遵守、製品の安全性などの課題に対しても、公共の利益という立場で行動し、活躍できる人材が不可欠となっています。ビジネスコースで学ぶことで、経営者や企業人としてのモラル、社会に貢献していく心



小原 隆裕
(経済学部3年生)

現代の企業は、「ヒト・モノ・カネ・情報」という4つの経営資源を合理的かつ精緻に統合・管理し、同時に他企業との競争の中でも有効な経営戦略を模索しつつ日々の経営活動を遂行しており、企業の生き残りは、経営管理活動と経営戦略の立案・遂行の巧緻にかかってゐると言えるでしょう。一方、企業活動は、社会のあらゆる分野にわたって行なわれています。したがつて、将来、企業社会でビジネスパートナーとして活躍するためには、経営資源の管理に関する深い知識

と同時に、社会のあらゆる事象に関する幅広い知識が要求されることがあります。これらを系統的に学ぶのがビジネスコースです。

ビジネスの現場では、知識だけでなく行動力・実践能力が要求されます。ビジネスコースに設置されている「経営実践」などの実践型授業では、実際の経営活動を体験することにより、これらの能力を高めることができます。

このような参加型の授業、アクティブラーニングから、学生は、何を得ることができたのでしょうか。あわせて担当教員からのメッセージ一

自分の将来の進路を考えた時に、経営者になりたいという考えがあったので、経営の基礎やマネジメントに必要な知識を学べる「ビジネスコース」を選択しました。また、スコアスを選択しました。

「経営実践」の授業では、河内山本駅にある商店街に店舗を出店し、そこで売り上げの一部を八尾市社会福祉協議会などに寄付するという活動に参加しました。この授業では、まずどのような店を出したいのか?、店を出すのにどれくらいの資金が必要か?、客層はどこの年代をターゲットにするのか?、などをみんなで考え、話し合うことができました。同時に、一緒に授業に参加した学生やお客様とのやり取りを通じて、コミュニケーションの重要性についても学ぶことができました。また、このコースでの学びを通じて、小売販売業に興味を持つようになり、販売士検定試験2級に挑戦し、合格することができました。卒業ま



空き店舗を利用して接客を行う学生たち（「経営実践」）

自分の将来の進路を考えた時に、すでに、会計の資格も取得したいと
経営者になりたいという考えがあ
思つて います。



情報を制する者が、市場を制する ユビキタス社会で活躍する人材になる。

コンピュータの基礎を学ぶ
「コンピュータリテラシー」

ITキャリアコース

このように、ITスキルだけでも

はなく、経済・経営分野の知識を
融合することによって、情報産業
の現場で必要とされる新しいビジネ
スの開拓能力や問題解決能力を
身につけることができます。さら
に講義とリンクして「ITパスボ
ート」や基本情報技術者などの資
格を段階的に取得することができます。
自身のIT技能の客観的証明とす
ることができます。

本コースでは、ITスキルだけで
はなく、経済・経営分野の知識を
融合することによって、情報産業
の現場で必要とされる新しいビジネ
スの開拓能力や問題解決能力を
身につけることができます。さら
に講義とリンクして「ITパスボ
ート」や基本情報技術者などの資
格を段階的に取得することができます。
自身のIT技能の客観的証明とす
ることができます。

このように、ITスキルだけでなく
はなく、経済・経営分野の知識を
融合することによって、情報産業
の現場で必要とされる新しいビジネ
スの開拓能力や問題解決能力を
身につけることができます。さら
に講義とリンクして「ITパスボ
ート」や基本情報技術者などの資
格を段階的に取得することができます。
自身のIT技能の客観的証明とす
ることができます。

現代社会を特徴付けるキーワー
ドのひとつに、「情報化」がありま
す。この情報化はコンピュータ企
業だけではなく、通信・アミュー
ズメントなどの分野にビジネスチ
ヤンスを生み出し、いくつもの新
しい産業分野として成長させるま
でになっています。このような情
報産業に身を置くビジネスパーソ
ンだけでなく、あらゆるビジネス
シーンでITスキルが必須となっ
ており、これらの知識・技能を系
統的に学修することができるのが
ITキャリアコースです。

本コースでは、ITスキルだけで

はなく、経済・経営分野の知識を
融合することによって、情報産業
の現場で必要とされる新しいビジネ
スの開拓能力や問題解決能力を
身につけることができます。さら
に講義とリンクして「ITパスボ
ート」や基本情報技術者などの資
格を段階的に取得することができます。
自身のIT技能の客観的証明とす
ることができます。

本コースでは、ITスキルだけで

はなく、経済・経営分野の知識を
融合することによって、情報産業
の現場で必要とされる新しいビジネ
スの開拓能力や問題解決能力を
身につけることができます。さら
に講義とリンクして「ITパスボ
ート」や基本情報技術者などの資
格を段階的に取得することができます。
自身のIT技能の客観的証明とす
ることができます。

会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。



受講学生に聞く

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

2008年秋から始まった世界
同時不況のプロセスを観察すると、
現在の世界経済は、良くも悪くも

なっていることがわかります。し
かしながら、金融・ファイナンスの
知識は、我々が現代社会を生きて
いく上で必要不可欠なものであり、
互いの知識を獲得することに主

なっています。

学生の皆さんには、卒業後は就職
して企業社会で生きていかなけれ
ばなりません。そこでは、企業を
めぐるお金の動きに敏感でなけれ
ばライバルに大きく差をつけられ
てしまします。取引先の経営は健
全か?自分の会社は安全か?同業
他社と比べてどうか?ビジネスの
現場で要求されるこのような判断は、
会計に関する知識があつてはじめ
て正確に行なうことができるよう
になります。また、社会保障シス
템が揺らいでいる現在、計画性
と余裕をもつて長い人生を歩んで
いくためには、適切な個人資産の
運用や保険商品の選定・加入など
を自己責任によって行なっていか
なければなりません。このとき、
預貯金・保険・金融商品などに關
する知識が不可欠となります。

さらに、会計ファイナンスコー
スでは、講義科目と資格講座、特
修講座を組み合わせることによつて、
資格取得に直結した学習を行なう
ことができます。例えば「ファイ
ナンシャル・プランニング」の内
容は、ファイナンシャル・プラン
ニング技能検定試験の受檢に直結
しています。他にも電子会計実務
検定試験や公認会計士、税理士と
いった難関資格取得につながる講
義科目も多数あります。会計ファ
イナンスコースでの学びを通じて、
これらの資格取得にも是非チャレ
ンジしてください。

担当教員に聞く

実体経済における金融、
投資、資産運用に関する
専門知識を身につけ、
高度専門職を
目指してください。

竹中 徹 経済学部准教授

現代社会を特徴付けるキーワー
ドのひとつに、「情報化」がありま
す。この情報化はコンピュータ企
業だけではなく、通信・アミュー
ズメントなどの分野にビジネスチ
ヤンスを生み出し、いくつもの新
しい産業分野として成長させるま
でになっています。このような情
報産業に身を置くビジネスパーソ
ンだけでなく、あらゆるビジネス
シーンでITスキルが必須となっ
ており、これらの知識・技能を系
統的に学修することができるのが
ITキャリアコースです。

ITスキルと
専門知識を身につけ、
幅広い分野で
活躍したいと思つています。

山田 直毅さん
(経済学部3年生)

大学に入学するまでは、パソコ
ンについてあまり詳しくなかった
のですが、1年次に履修した「コン
ピュータリテラシー」や「Web
デザイン」を通じて、情報系の科
目に興味を持つようになりました。基礎
からスタートした自分でも、頑張
りかかっている卒業論文では、ス
ポーツとITから見た地域経済に
ついて取りまとめる予定です。IT
を活用してプロスポーツの経済効
果がどのように高まるかというこ
とは、可能性のあるテーマである
と考えているので、4年間の学習成
果として、しっかりといいものを
残すことができると考えています。

まず「ワープロ実践」や「表計
算実践」では基本的なソフトを使
いこなせるようになり、すぐ実践
に生かせるようになりました。一から
学び始めたので、最初は授業につ
いていくのも精一杯でしたが、パ

翠山 勇志 経済学部准教授

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(経済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

受講学生に聞く

大学に入学する前から、税理士
という職業、特に税理士が行う業
務(税務代理、税務書類の作成、
税務相談等)に関心があり、1年次
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
会計基準の基本的な内容や法人税
の申告調整と税効果会計に関する
実務について学ぶ「会計学特論」
や税務会計の中心領域である法人
所得税務会計の体系と計算技術を
学習する「税務会計論」、また実務
で使用されている会計ソフトを利
用し、コンピュータによる簿記・

会計の基本的な知識と活用方法に
ついて学ぶ「コンピュータ会計」
など、会計学を様々な角度から、
理論的、実践的に学ぶことができ
ました。また、「簿記実践I・II・
III」で学んだ知識を生かし、1年次
に簿記検定試験3級と2級にも合
格することができました。

このコースには、同じ目標を持
つて勉強している学生たちが多く、
互いに切磋琢磨しながら学習に励
むことができるので、すごく刺激
になり、自身のモチベーションの
向上にもつながっています。来年
から特修講座の会計職講座を受講
してきました。2年次のコース選択
時も迷うことなく、会計ファイナ
ンスコースを選択しました。

会計ファイナンスコースでは、
税理士の基礎知識を身につけてい
ます。この基礎知識を活用して、
税理士試験に必要な知識をさ
らに習得でさえばと考えています。
いまの最大の目標は、税理士試験
合格ですが、在学中にひとつでも
多くの科目合格を果たせるよう、
一日一日を無駄にせず、日々の学
習に取り組みたいと思います。

伊丸 綾さん
(絏済学部2年生)

授業と特修講座の学びで、
税理士を目指しています。

担当教員に聞く

実践的な情報分析力、
活用力を身につけたい。

能塚 正義

経済学部教授

インターネットをはじめとするITの発展により、いつでも、どこからでも情報インフラにアクセスできるユビキタス・ネットワーク社会が到来しています。このような状況下、企業が直面するビジネス環境は急変し、規模の拡大、スピードへの対応、多様性への順応が必要条件となりつつあります。金融、流通、製造業などのあらゆる産業分野では、ウェブ活用による新規ビジネス開拓や、グローバルに展開する企業システムの全体最適管理など、ITは企業競争力の主要な源泉となっています。特に新たなビジネスモデルにおけるIT活用は決定的に重要で、企業内の各種プロセスについての知識とITに関する知識やスキルを融合し、必要とされるビジネスソリューションを提案できるようない一人材が、強く求められています。ITキャリアコースでは、ユビキタス・ネットワーク社会において、

受講学生に聞く
経済の仕組みを知り、様々な社会問題に関心を持つようになりました。

大内一賛さん
(経済学部4年生)
就職決定先／小浦石油株式会社



入学当初から、経済の仕組みについて興味があり、大学での学修を通じて、経済問題を自ら判断・分析できるようになりたいと考えていました。また、バレーボール部の先輩から経済の仕組みについて幅広く勉強したいなら、総合経済コースがいいというアドバイスを受けたので、このコースを選択しました。

1年次の授業では、「基礎経済学」などの入門科目を学ぶ過程で、経済学という学問について徐々に理 解することができました。2年次以降は先の就職のことも意識しながら、自分にとって本当に必要なことをめぐる様々な経済問題を対象に

IT関連企業だけでなく、社会で幅広く活躍できるような人材の育成を目指しています。

ITキャリアコースは、初年次からの全学共通教育科目と連動して、一貫した教育カリキュラムを提供し、そこで習得したITに関する知識やスキルを用いて、ITを実践的に利活用する力を身につけます。また、情報系の国家資格や民間資格の取得につながる科目群も充実しています。

社会で活躍するために求められるものは、学校で学んだ知識やスキル以上に、それらを習得する過程で培われたチャレンジする力や考える力、人とコミュニケーションでできる力です。ITキャリアコースでは、実践に重きを置いた教育を通して、そういった力を育んでいきます。コースでの学びの中で、キャリアの可能性を広げるとともに、自己実現を果たしてください。



能塚正義 経済学部教授

うな問い合わせていくためには、経済史・経済理論などに関する知識と経済分析力が必要となります。

これらを系統的学修によって獲得することができます。

本コースで身につけることができる知識・能力は、公務員をはじめとする公共性の高い分野で要求される職業基礎力であり、採用試験でも数多く出題されることとなります。したがって、本コースでの学びは、公務員採用試験等の対策として、生かすことができます。

高度なミクロ・マクロ経済理論の学修を希望する学生には、「EREミニクロ・マクロ特別プログラム」が用意されています。このプログラムではERE(経済検定試験)の対策を行い、EREでの高得点獲得を目指します。

総合経済コース

デフレ経済の脱出方法は？

経済理論で時代の潮流を読み解く。

日本は、物価の下落が続くデフレ(デフレーション)状況にあります。不況が長期化する恐れがあると指摘されています。それは、現在の金融不況のきっかけは何だったのでしょうか？さらに、正常化へ向けた経済政策としてはどのような方策が有効なのでしょうか？このよ



特別プログラムとして開講している「マクロ経済学演習」

1年次の授業では、「基礎経済学」などの入門科目を学ぶ過程で、経済学という学問について徐々に理解することができました。2年次以降は先の就職のことも意識しながら、自分にとって本当に必要な

総合経済コースは、日本と世界をめぐる様々な経済問題を対象に

東郷 久
経済学部教授
経済学博士

総合経済コースは、日本と世界が曲がり角に直面している現在、皆さんが将来どのような仕事をに就くことが可能となります。社会

経済問題に対する広い視野を獲得することに特徴があります。

経済問題に対する広い視野を通じて、経済問題を検討しようとするところに特徴があります。

経済問題に対する広い視野を獲得することに特徴があります。

2009年度後期(秋季)課外活動速報

各体育会に所属するクラブのリーグ戦や選手権大会などが、全国各地で繰り広げられ、本学学生たちが活躍しています。

他にも、文化会所属クラブによる、地域貢献活動も活発に行われています。

テコンドー部

全日本学生テコンドー選手権大会で総合優勝

10月11日(日)から20日(火)にデンマーク(コペンハーゲン)で開催された世界テコンドー選手権大会に、小林穂奈美(経済学部1年生)選手が出場し、惜しくも2回戦で敗退しました。

11月21日(土)に東京で開催された第3回全日本学生テコンドー選手権大会に10名の選手が出場し、見事総合優勝(団体)を果たしました。

個人競技成績は、右記のとおりです。



(写真左から)

中澤 度栄(経済学部2年)	男子-80kg級	優勝
姜 東激(経済学部3年)	男子-58kg級	優勝 ※最優秀選手賞(男子)
太田 慎平(法学部3年)	男子-54kg級	3位
石之 大貴(法学部4年)	男子-63kg級	優勝
木下 菜摘(経済学部3年)	女子-49kg級	優勝 ※最優秀選手賞(女子)
芝田 健太(経済学部1年)	男子-68kg級	優勝
藤脇 若菜(法学部3年)	女子-57kg級	3位

卓球部

10月8日(木)から11日(日)に横浜文化体育館で開催された第76回全日本学生卓球選手権大会に、本学卓球部から7名の選手が出場しましたが、健闘むなしく、シングルスでは下之段志保(経済学部3年生)選手が3回戦敗退、ダブルスでは下之段・景山真衣(経済学部2年生)選手ペアが、2回戦敗退となりました。

囲碁部

10月31日(土)、奈良県児童・生徒全国大会県代表選手10数名を本学に迎え、囲碁部学生との強化練習会を開催しました。この練習会は、県下の学校囲碁指導者からの要請により実現したもので、地域・社会貢献活動の一環として開催されたものです。

空手道部

10月18日(日)、2010年に開催される第7回世界学生空手道選手権大会(モンテネグロ)二次選考会で、梅木香奈(法学部3年生)選手が見事勝利し、来春の最終選考会への出場権を獲得しました。

サッカー部

関西学生リーグ(後期・3部Aブロック)の最終節が11月15日(日)に行われ、滋賀大学教育学部に惜しくも敗戦し、最終順位5位(5勝3敗2分)が確定しました。



今回のテーマ「CHAOS」は、古典ギリシャ語が語源で「混沌、無秩序」という意味を表し、ギリシャ神話に登場する原初神のことと言います。また、別の解釈として「ほんのわずかな初期条件の違いが予想もつかないほど大きく違った結果を生む現象」という意味もあり、これまでの経法祭の良い部分を残しつつ、改善できるものは徹底的に改善し、生まれ変わった経法祭を創造していくという意味で設定されました。



姉妹校の大坂情報コンピュータ専門学校生が制作した対戦型ゲームを楽しむ参加者



福岡政行氏による学術講演会



地元の小学生と餅つきを楽しむ校友会役員



開会式で鏡割りを行う藤本学長(左から2人目)と学生役員

第38回 経法祭 「CHAOS Revolution-」 を開催!

2009年春から経法祭実行委員会を中心に準備されてきた第38回経法祭『CHAOS-Revolution-』が、11月6日(金)から3日間、本学キャンパスで盛大に開催され、昨年を大きく上回る約4,600名の来場者がありました。

テニスコートに
照明設備を設置

体育会テニス部主将
渡利竜次さん(経済学部3年生)

「毎年、この時期の練習は時間を早く切り上げたり、オフにすることが多かったのですが、いまは照明のおかげで充実した練習ができます。来年の公式戦では、この練習の成果を発揮したいと思います。」

平成21年度全日本卓球 選手権大会で優勝

10月28日(水)、本部棟北側にあるテニスコート(2面)に、夜間でも安全・快適に練習できる照明設備(4基)が設置されました。



10月31日(土)・11月1日(日)
の2日間、山口県岩国市総合
体育館で、平成21年度全日本
卓球選手権大会が開催され、
本学卓球部監督である勝英
雄教養部教授が、マスターーズの

写真提供:卓球王国

2009年度 春学期末卒業式を挙行

9月25日(金)、2009年
度春学期末卒業式が挙行され、
経済学部、法学部あわせて29
名の卒業生が本学を旅立ちま

この団体献血は社会貢献活動の一環として、大阪府赤十字血液センターの協力により、毎年春と秋の2回に分けて実施されています。今回は、2日間で計89名の学生の協力があ
りました。



団体献血を実施

同教授は、これまで同大会で優勝しており、今回で通音(6歳代)で見事優勝しました。

式では、藤本学長から一人ひとりに学位記が授与された後、これから新たなる歩みを踏み出す卒業生たちに、期待と励ましの言葉が述べられました。今回卒業を迎えた29名の卒業生が、この日の喜びを忘れず、本学で学んだことを確に社会で活躍されることを心より祈りいたします。

**厳しい就職戦線、
真剣な学びの中に光あり**

学生就職指導部長
能塚正義
経済学部教授

一トの作成、面接の心構え、相手を感じさせる自己アピールのやり方など、いくつかのポイントがあります。就職指導部は、「このようなポイントについて一寧に指導します。また、「内定をひくつ貰ったがどうすればよいか」などの具体的な相談にも応じます。

就職指導部は皆さんの就職活動をすべての領域にまたがって支援します。長年

「でも就職できるのか」と不安に思っている人もいることでしょう。しかしそのようなことはありません。しっかりと準備をすれば、希望する進路を実現することができます。

不景気の中から新しい
産業や企業が生まれる

「電気自動車向け新工場GST」ノサ、
500億円投資、「眼鏡大手、中国で出
店加速三城3倍、愛眼は50店出据す」、「D-
コール、スポーツ衣料本格参入」、「LEO
新たな商機、中小メーカー目前技術活用」。
以上は日本経済新聞の最近(11月)の記事
です。不景気だといつても、技術革新が
止まるわけではありません。いやむしろ

から新しい産業や企業が成長していく。時代の動きを良く観察して、自分の進路を考えましょう。

就職指導部の中に光あり
就職指導部は
あなたを待っています



12月に体育館で実施された合同会社説明会



厳しさを増す2010年度就職戦線 就職支援サービスを強化!

2010年度の就職戦線はリーマンショックから抜け出せないままの経済環境のもとで、早期化・採用抑制の傾向が引き続き予測されます。就職指導部では、厳しい就職戦線に立ち向かう学生を全面的にサポートするために、新たに文部科学省の「大学教育・学生支援推進事業」に採択された学生支援推進プログラムを追加しました。就職活動での様々な相談や悩み、具体的な企業情報の提供など、皆さんをサポートします。

キャリアカウンセラーアワー(平日12時~16時)

エントリーシート、履歴書、面接、グループディスカッションなど、あらゆる相談にキャリアカウンセラーを採用(常駐)し、いつでも相談に応じることができます。

就活ホットライン

土、日、祝日でも携帯電話、メールでキャリアカウンセラーに相談ができるようになりました。
携帯電話:090-1078-7830
メール:keiho-hotline@docmo.ne.jp

就活ワンポイントレッスン動画版

「グループディスカッションのイメージが分からぬ」「面接ってどんなもの?」などの疑問点を映像で具体的に解説しています。Nice PortalのI-Naviで閲覧が可能です。

インターネット就職筆記試験対策

インターネットを利用した就職筆記試験対策を無料で受講できます。

できるチャンスを逃さず、ひとつでも多くの会社を自分の目で見て確かめ、希望進路の実現に向けて頑張つてください。

白井孝典さん
(法学部4年生)
就職決定先:
山口宇部農業協同組合

できるチャンスを逃さず、ひとつでも多くの会社を自分の目で見て確かめ、希望進路の実現に向けて頑張つてください。

自己実現の第一歩

諦めずに最後まで挑戦することが、



できるチャンスを逃さず、ひとつでも多くの会社を自分の目で見て確かめ、希望進路の実現に向けて頑張つてください。

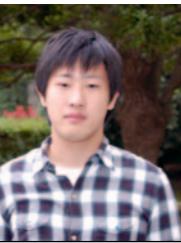
自己実現の第一歩

諦めずに最後まで挑戦することが、

就職活動中は、会社説明会があればできるだけ多く参加し、その企業についての情報を収集し、そこで得たものを志望動機などに生かしていました。説明会には参加しないと選考に進めない企業もあつたので、時間のある限り説明会には参加するように心がけていました。40社くらいの企業には、訪問したと思います。

また、就職活動では、自己分析や企業研究も大切だと感じましたが、やはり

藤井直人さん
(法学部4年生)
就職決定先:
西日本旅客鉄道(株)



藤井直人さん
(法学部4年生)
就職決定先:
西日本旅客鉄道(株)

大学卒業後、自分が入社する会社はひとつだけです。会社のイメージや見かけだけでなく、仕事の内容や中身を見て、この会社で働きたいと思える1社を見つけてください。

自分の目で確かめて、希望の進路を実現

大城 香さん
(経済学部4年生)
就職決定先:
サザンツーリスト(株)



大城 香さん
(経済学部4年生)
就職決定先:
サザンツーリスト(株)

私は、SPPにあまり力を入れずに就職活動をしていたので、志望していた会社の筆記テストで落とされた時は、もう少し力を入れてやっておけばよかったです。悔しい思いをしました。また、面接でも他大学の学生に圧倒され、自分のことを上手く伝えることができなかつたときも事前にしっかりした準備ができたのではないかと後悔もしました。そんないろいろな経験をしたからこそ、いまの自分がおり、厳しい就職状況の中でも内定を勝ち取ることができたと思っています。在学生の皆さんも新卒で就職活動を

した。

就職活動をはじめた当初、金融関係の業種を第三志望に動いていたのですが、エントリー・シートは通過しない、最終面接までつても落とされるという状況が続

き、「時期になりモチベーションが低下した時がありました。その時は考えもネガティブ思考になり、行動力も低下し、就職活動をまったくせず家に閉じこもつていた時期もありました。

就職活動を再開した後は、家の事情もあり、地元山口県でのロターン就職を考えていました。そんな時に、地元にある

不安や農業行政の現実を目のあたりにし、何らかの形で地元に貢献できないかという気持ちを持つようになり、今回就職が決定した山口宇部農業協同組合への応募を決めました。

いまは就職後のことも考え、幅広く業務をこなせるようファイナンシャル・プランナーの資格取得に向け頑張っています。自分に合った就職先を見つけるのは簡単なことではないですが、就職活動をするときはする一休むときは休む!というメロハリをしっかりとつけて就職活動に臨んでください。

は、昨年来の激しい景気後退により悪化傾向にあります。今回は、そのような厳しい雇用情報の中、自らの力で就職戦線を勝ち抜き、内定を得た学生たちに、就職活動での自身の体験談などについて語つていただきました。

面接時の対応力向上が、内定獲得への近道

2009年、学生を取り巻く雇用情勢は、昨年来の激しい景気後退により悪化傾向にあります。今回は、そのような厳しい雇用情報の中、自らの力で就職戦線を勝ち抜き、内定を得た学生たちに、就職活動での自身の体験談などについて語つていただきました。

番大事なのは面接での対応力だと思い

ました。面接の場で緊張してしまつと声も小さくなり、いい印象や志望動機

を言えて相手に伝わらなかつたらまつたく意味があります。自分の場合は、友だち同士で模擬面接をやつたり学校での模擬面接などに参加していただいたので、本番で緊張するとはほとんどありますでした。面接では、緊張しても自分のことやこの会社で働きたいという熱意をしっかりと自分の言葉で伝えることが重要だと思います。

大学卒業後、自分が入社する会社はひとつだけです。会社のイメージや見かけ

だけではなく、仕事の内容や中身を見て、この会社で働きたいと思える1社を見つけてください。

私は、SPPにあまり力を入れずに就職活動をしていたので、志望していた会

社の筆記テストで落とされた時は、もう少し力を入れてやっておけばよかつたと悔しい思いをしました。また、面接でも他大学の学生に圧倒され、自分のことを上手く伝えることができなかつたときも事前にしっかりした準備ができたのではないかと後悔もしました。そんないろいろな経験をしたからこそ、いまの自分がおり、厳しい就職状況の中でも内定を勝ち取ることができたと思っています。

昨日のインターンシップ、参加時から、就職活動を意識して動いていたので、10月くらいには就職支援サイトでたくさん

の企業にエントリーをしたり、企業の情報収集を始めていました。訪問企業は、業種を決めずに動いていたので合同会

社説明会もあわせると約60から70社、エントリー・シートは30から40社くらいに出たと思います。私たちの学年も就職状況が厳しいと言われていたので、できだけ多くの会社の話を直接聞き、自分に合った会社に巡り会いたいという気持ちで動いていました。

私は、SPPにあまり力を入れずに就職活動をしていたので、志望していた会

社の筆記テストで落とされた時は、もう少し力を入れてやっておけばよかつたと悔しい思いをしました。また、面接でも他大学の学生に圧倒され、自分のことを上手く伝えることができなかつたときも事前にしっかりした準備ができたのではないかと後悔もしました。そんないろいろな経験をしたからこそ、いまの自分がおり、厳しい就職状況の中でも内定を勝ち取ることができたと思っています。

在学生の皆さんも新卒で就職活動を

番大事なのは面接での対応力だと思い

ました。面接の場で緊張してしまつと声も小さくなり、いい印象や志望動機

を言えて相手に伝わらなかつたらまつたく意味があります。自分の場合は、友だち同士で模擬面接をやつたり学校での模擬面接などに参加していただいたので、本番で緊張するとはほとんどありますでした。面接では、緊張しても自分

のことやこの会社で働きたいという熱意をしっかりと自分の言葉で伝えることが重要だと思います。

大学卒業後、自分が入社する会社はひ

だけではなく、仕事の内容や中身を見て、この会社で働きたいと思える1社を見つけてください。

私は、SPPにあまり力を入れずに就職活動をしていたので、志望していた会

社の筆記テストで落とされた時は、もう少し力を入れてやっておけばよかつたと悔しい思いをしました。また、面接でも他大学の学生に圧倒され、自分のことを上手く伝えることができなかつたときも事前にしっかりした準備ができたのではないかと後悔もしました。そんないろいろな経験をしたからこそ、いまの自分がおり、厳しい就職状況の中でも内定を勝ち取ることができたと思っています。

在学生の皆さんも新卒で就職活動を

ちで動いていました。

私は、SPPにあまり力を入れずに就職活動をしていたので、志望していた会

社の筆記テストで落とされた時は、もう少し力を入れてやっておけばよかつたと悔しい思いをしました。また、面接でも他大学の学生に圧倒され、自分のことを上手く伝えることができなかつたときも事前にしっかりした準備ができたのではないかと後悔もしました。そんないろいろな絏験をしたからこそ、いまの自分がおり、厳しい就職状況の中でも内定を勝ち取ることができたと思っています。

在学生の皆さんも新卒で就職活動を

ちで動いていました。

私は、SPPにあまり力を入れずに就職活動をしていたので、志望していた会

元気いっぱい!

躍動する
経法生



世界共通のテーマとなっている
環境問題に取り組むことで、
自身の成長を実感しています。

西堀 裕紀さん
(法学部・2年生)

環境問題について真剣に考えるようになりました。

私が、環境活動グループであるECO～る∞KEIHOに参加するようになったのは、友人に誘われたのがきっかけでした。それまでは、環境問題についてほとんど関心を持っていませんでした。それより、発展途上国にいる子供たちの命を飢えや病気から守れるような活動に参加したいと考えていました。

しかし、ECO～る∞KEIHOの活動、特に本学ふれあい池で保護している絶滅危惧種1A類のニッポンバラタナゴの保全活動に携わる過程で、私たち人間が、今まで奪ってきたあらゆる生物の命の重さを痛感することができました。また、私が感心を持っていた発展途上国の子供たちの命が奪われているという現状についても、環境という問題が大きく関わっているということを認識するようになりました。次第に環境問題について関心を持つようになりました。

多様な保全活動に取り組んでいます。

現在、ECO～る∞KEIHOは、主に大学のある八尾市・高安地域に密着して、ニッポンバラタナゴの保全活動や高安山森林再生活動などに参加しています。なかでも、年間の活動を通じて最大のイベントである「いきいき八尾環境フェスティバル」(関連記事12頁)には、毎年参加しており、初代代表の松政敦子さん(2009年3月卒・法学部)は、環境シンポジウムのパネラーとして報告をすることもあります。私も、来年は、ECO～る∞KEIHOでの取組について、シンポジウムで報告したいと思っています。

環境保全活動を通じて、たくさんのこと学びました。

自分たちがどのような環境保全活動に取り組むのかは、グループ内で話し合いをして決めるようにしています。互いに意見をぶつけ合うことで、相手を説得するためにはどう言えばよいか、考えながら話をするようになりました。また、ひとつひとつの活動が、何人かでチームを組んだり、学外の関係者と協議を重ねて進めていくので、協調性やコミュニケーションの重要性について学ぶことができました。

これから私が取り組みたいと考えているのは、ペットボトルのキャップのリサイクル活動です。私たちは、ほぼ毎日、ペットボトル飲料を飲んでいます。裏を返せば、それだけたくさんのゴミを出しているということになります。しかし、ペットボトルのキャップは、ゴミではなく、資源として再利用でき、再資源化事業者に売ることができます。この活動は、ゴミや二酸化炭素の排出量削減に役立つだけでなく、そこで得たお金で発展途上国の子供たちにワクチンを送り、一人でも多くの子供たちの命を守ができる活動です。

ECO～る∞KEIHOの活動に興味・関心のある学生の皆さん、1号館2階学会事務室に是非一度お越しください。



ふれあい池でドビ流しの作業を手伝う西堀さん(写真左)